

# 文教警察委員会 県内所管事務調査の概要

【平成30年5月8日（火）】

## ◆調査箇所：玖珠警察署

＜概要＞

玖珠警察署（管轄：九重町、玖珠町）の管内概況、組織、運営重点推進項目及び懸案事項（総合的な犯罪抑止対策、交通死亡事故の抑止、災害対策、若手警察職員の早期育成等）について調査を行った。

管内では幹線道路の交通事故発生率が県内で最も高い。このため運営重点として、事故多発時間・発生場所での重点取締り、休日の集中取締り、交通機動隊等と連携したツーリングバイク警戒、近隣警察署との合同検問等に取り組んでいる。



＜主な質疑等＞

- ・観光地における外国語対応について
- ・英語併記の信号機・地名板、道路標識の整備計画について
- ・通学路の安全確保対策について

## ◆調査箇所：日田教育事務所

＜概要＞

日田教育事務所（管轄：日田市、九重町、玖珠町）の組織、管内公立小中学校の概要、教職員の状況、管内市町の重点方針及び特徴、日田教育事務所の指導の重点目標（学校マネジメントの深化、授業改善の徹底、安全・安心な教育環境の確保）と、目標達成のための具体的取組について調査を行った。



＜主な質疑等＞

- ・広域人事の課題について
- ・学校統合のメリット・デメリットについて
- ・民間人校長導入の成果、成果の反映について

## ◆調査箇所：日田林工高等学校

＜概要＞

同校は県内唯一の林業・工業併設専門校で、全4学科（林業、機械、電気、建築土木）を設置している。特に林業系は創立（明治34年）以来の歴史と伝統を誇る。

授業改善による基礎学力の定着・規律ある生活習慣の確立、体験学習を重視したものづくり・資格取得の取組等を重点目標に掲げ、希望進路の達成とともに、社会ニーズに対応し主体的に活躍できる人材育成を行っている。



＜主な質疑等＞

- ・進路選択の取組、就職・進学状況、地元企業等の求人状況について
- ・土木建築科の定員増、技術者不足への対応について
- ・林業科演習林の復旧見込み、代替演習林について

## ◆調査箇所：日田市立日隈小学校

### <概要>

同校の創立は、咸宜園の講堂であった堀田学校に遡る。学校運営にも咸宜園教育の理念を生かし、知・徳・体の調和のとれた教育実践により、豊かな心・確かな学力・健やかな身体の育成に取り組んでいる。

重点目標に日隈ブランドを掲げ、挨拶や掃除の仕方など生活目標の実践指導による自立や協働の心の育成を推進している。

また、民間出身である小川校長と学校運営や教育行政等について意見交換を行った。



### <主な質疑等>

- ・九州北部豪雨災害後の防災対策、地域との連携について
- ・民間出身校長としての教育ビジョン、取組内容、今後の課題について
- ・リーダーシップの取り方について

【平成30年5月9日（水）】

## ◆調査箇所：中津警察署

### <概要>

中津警察署（管轄：中津市）の管内概況、治安概況、運営重点の推進状況及び懸案事項（広域犯罪対策、災害対策、若手警察官・職員の早期育成等）について調査を行った。また、耶馬溪町で発生した土砂災害における捜索活動、周辺警備活動について現地調査を行った。

管内で発生する事件事故の3～4割を福岡県居住者が占めている。このため運営重点として、隣接する福岡県警察豊前警察署との連携・情報共有を密にし、県境対策を推進している。



### <主な質疑等>

- ・中津市耶馬溪町で発生した土砂災害における活動状況、マスコミ対策について
- ・若手警察官の早期育成について
- ・管内における外国人居住者の状況について

## ◆調査箇所：中津市立山口小学校

### <概要>

生徒数152人、8学級の中規模校であり、授業改善に積極的に取り組み、成果を挙げている。

特に国語科・算数科では、決断を迫る課題を児童に与えて自己決定力を高めるとともに、対話的な学びを導入しコミュニケーション能力の向上を図っている。

こういった主体的・対話的な学びの成果を地域貢献活動（観光DVD作成等）に生かしている。



### <主な質疑等>

- ・フッ化物洗口の取組状況、課題について
- ・「新大分スタンダード」による学力向上について
- ・「芯の通った学校組織」による学校組織改革の成果について

## ◆調査箇所：中津教育事務所

### <概要>

中津教育事務所（管轄：中津市、豊後高田市、宇佐市）における管内公立小中学校の概要、教職員の状況、中津教育事務所の指導の重点（学校マネジメントの深化、学習指導要領の理解と確実な実施に向けた組織的な取組）と、目標達成のための具体的取組について調査を行った。

また、中津市耶馬溪町で発生した土砂災害に係る学校関係の被災状況について調査を行った。



### <主な質疑等>

- ・平成32年度から全面実施される英語教育の準備状況、教員負担の軽減策について
- ・地域の高校の定員確保対策、魅力・特色ある学校づくりの具体的な取組について
- ・民間人校長の導入成果のアピールについて

## ◆調査箇所：宇佐警察署

### <概要>

宇佐警察署（管轄：宇佐市）の組織、管内概況、運営重点推進項目及び懸案事項（総合的な犯罪抑止対策、子供・女性・高齢者の安全確保と少年非行防止・保護者対策、死亡交通事故の抑止、悪質・重要犯罪等の徹底検挙、暴力団等組織犯罪対策、若手警察官の実務能力向上と組織の活性化等）について調査を行った。



### <主な質疑等>

- ・外国人ドライバー対策、外国人に対する道路標識の現状・要望事項について
- ・防犯カメラの設置状況について
- ・特殊詐欺被害防止のための防災無線の活用について

【平成30年5月15日（火）】

## ◆調査箇所：聾学校

### <概要>

聴覚に障がいのある幼児・児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じて一貫した教育を行う県内唯一の学校であり、32人が在籍している。創立110年を迎える本年度は、障がいに応じた合理的配慮、分かる授業の徹底、全ての教職員の専門性の向上を重点目標に掲げている。

また、第三次特別支援教育推進計画の再編対象校となっている。



### <主な質疑等>

- ・幼児・児童生徒数の減少に対する対策について
- ・働き方改革の取組状況について
- ・専攻科の現状と今後について

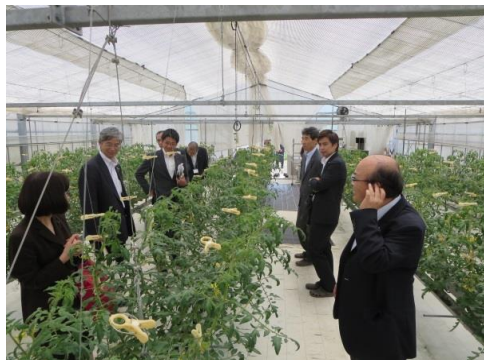
## ◆調査箇所：大分東高等高校

### <概要>

同校は普通科、園芸ビジネス科、園芸デザイン科を併設し、2年後に創立100周年を迎える伝統校である。

自立・努力・友愛の校訓の下、アクティブ・ラーニング型の授業への転換による学力向上や、部活動、生徒会活動、地域貢献活動などに積極的に取り組み、地域に開かれ信頼される学校づくりを推進している。

部活動では、平成29年度に、男・女ソフトボール部が九州大会に出場している。



### <主な質疑等>

- ・農業科の加工食品等の販売実績について
- ・野津地域（旧野津高校）の需要について
- ・農業科の魅力発信の工夫、選ばれる学校となるための出口戦略について

## ◆調査箇所：大分東警察署

### <概要>

大分東警察署（管轄：大分市鶴崎・横尾・大在・坂ノ市・佐賀関地区）の組織、管内概況、業務重点の推進状況及び懸案事項（総合的な犯罪抑止対策、子供・女性・高齢者の安全確保と少年の非行防止・保護総合対策、悪質・重要犯罪の徹底検挙等）について調査を行った。

当警察署は庁舎の老朽化等により、30年2月に現在の地に新築移転している。



### <主な質疑等>

- ・若手警察官の育成、公文書の管理について
- ・移転に伴う津波被害の軽減程度について
- ・駐在所統廃合後の地域の見守り態勢について

## ◆調査箇所：運転免許センター・交通機動隊

### <概要>

運転免許課及び運転免許センターにおける組織、運営重点の推進状況（改正道路交通法の適切な運用、高齢運転者支援施策等）及び運転免許・試験・行政処分等の各業務について調査を行った。

また、交通機動隊における組織、白バイ等車両の保有台数、交通機動隊の活動、受傷事故防止機材について調査を行うとともに、可動式速度違反自動取締装置（移動オービス）によるデモンストレーションを視察した。



### <主な質疑等>

- ・高齢運転者による交通事故の概要について
- ・運転免許返納者に対する支援策、認知機能検査の周知について
- ・オービスの保有状況、運用の概要について

【平成30年5月17日（木）】

◆調査箇所：大分教育事務所

<概要>

大分教育事務所（管轄：大分市、臼杵市、津久見市、由布市）における管内公立小中学校の概要、教職員の状況、管内市町ごとの学力、学力向上支援教員・習熟度別指導教員による授業改善、地域授業改善協議会の取組、体力向上の取組、いじめの状況・解消率、不登校の状況・復帰率、不登校対策プランの策定・確実な実施等について、調査を行った。



<主な質疑等>

- ・市町ごとの学力調査結果のばらつきの原因、低学力層対策、不審者対策について
- ・地域の高校の大学進学率向上対策、民間人校長のメリット・デメリットについて
- ・不登校の要因分析と対応、学習の補充、復帰に向けた取組について

◆調査箇所：警察学校

<概要>

警察学校における施設、組織、教育基本方針、初任科生の入校概要、初任科生等の入校期間、各科入校者数及び日課スケジュール等について調査を行った。

近年、ベテラン警察職員の大量退職に伴い、若手の即戦力化が強く求められているため、高い倫理観と規範意識の醸成・深化、問題兆候の早期把握・是正など、初任科生を中心に厳しい指導が行われている。



<主な質疑等>

- ・最近の若者の気質、若手警察官の指導・育成の内容について
- ・退校者の推移、退校理由について

◆調査箇所：機動隊

<概要>

機動隊の業務重点（大規模自然災害対策、テロ行為等の未然防止対策、国民文化祭及びラグビーワールドカップ2019に伴う警備諸対策、組織基盤の充実強化等）及び活動（災害・水難・山岳遭難救助、銃器・NBC対策、爆発物処理等）、出勤件数等の説明を受けた後、防護服・特殊車両などの装備品点検やレンジャー訓練等について調査を行った。



<主な質疑等>

- ・大規模イベントにおける本県主導の訓練の有無、他県応援部隊の運営系統について
- ・自己完結型装備の必要性について
- ・狙撃技術について

## ◆調査箇所：大分南警察署

### <概要>

大分南警察署（管轄：大分市植田・敷戸・大南・野津原地区、由布市挾間町・庄内町・湯布院町（旧大分郡））の組織、管内概況、運営重点の推進状況及び懸案事項について調査を行った。

当警察署管内は、観光地湯布院や大分市のベッドタウンとして大小80の住宅団地があり、交通量・観光客ともに多い。このため運営重点として、全体の4割を占める高齢者関連事故対策、交通取締りの強化、交通ボランティアと連携した啓発活動等に取り組んでいる。



### <主な質疑等>

- ・インバウンド対策、外国人のドライバー（レンタカー使用）事故の具体例について
- ・働き方改革の取組状況について
- ・公文書の管理状況について

## 【平成30年5月22日（火）】

## ◆調査箇所：津久見高等学校

### <概要>

同校は、普通科、工業科（生産機械、電気電子）、商業科（会計システム、総合ビジネス）を併設する津久見市唯一の高校である。

教育の中期目標に、独自の「津久見シュラン3星以上100%」（資格取得3つ以上）を掲げ、生徒の有能感・目標管理能力を高め、自らの人生を切り拓くたくましい人材の育成に取り組んでいる。

なお、JRのダイヤ改正により16時台の列車が廃止されたため、生徒170人の帰宅時間が2時間程度遅くなっており、列車の復活を要望している。



### <主な質疑等>

- ・進路・就職・求人状況、高校の魅力発信について
- ・台湾との交流について
- ・台風第18号災害からの復旧復興状況について

## ◆調査箇所：佐伯教育事務所

### <概要>

佐伯教育事務所（管轄：佐伯市）における管内公立小中学校の概要、教職員の状況、佐伯教育事務所の取組方針（学校マネジメントの深化、授業改善の徹底、体力向上と健康課題への対応、いじめ・不登校対策等の推進）と、目標達成のための具体的取組について調査を行った。



### <主な質疑等>

- ・教員の異動状況、教員の負担について
- ・部活動外部指導員の確保対策について
- ・不登校の推移、復帰の状況について

#### ◆調査箇所：佐伯市立彦陽中学校

##### <概要>

生徒数69人の小規模校で、自治、向上、協力の校訓の下、学力保証、公德心の向上、開かれた学校づくりを教育指導の重点目標に掲げ、目標達成のため、全校体制による学期ごとの評価・改善に取り組んでいる。

清掃活動など学校全体で取り組む地域貢献活動は、地域の高い評価を得ている。

また、民間出身である古谷校長と学校運営や教育行政等について意見交換を行った。



##### <主な質疑等>

- ・働き方改革の取組状況について
- ・地域の伝統とリンクした部活動（陸上部）の取組について
- ・民間人校長としての教育ビジョン、学校経営について

#### ◆調査箇所：佐伯警察署

##### <概要>

佐伯警察署（管轄：佐伯市）の組織、管内概況、運営重点の推進状況及び懸案事項について調査を行った。

当警察署管内は、今後30年以内に発生する確率が高い南海トラフ巨大地震による甚大な被害が想定されている。このため運営重点として、佐伯市をはじめ関係機関との合同災害警備訓練や防犯パトロールの実施、地域住民や関係業界との連絡体制の構築に取り組んでいる。



##### <主な質疑等>

- ・大規模災害を想定した関係機関との連携の具体的取組について
- ・台風第18号災害への対応状況と今後の課題について
- ・駐在所警察官の配置状況について

#### 【平成30年5月23日（水）】

#### ◆調査箇所：豊後大野市立菅尾小学校

##### <概要>

児童数74名の小規模校で、平成25年に隣接小学校の児童を就学可能とする小規模認定校の指定を受け、翌年度から小規模校活性化TRY事業に取り組んでいる。

積極的な学校情報の発信やきめ細かな指導等により児童数が増えており、過疎地域の学校存続の取組が評価されている。



##### <主な質疑等>

- ・校区外の児童の受入基準について
- ・小規模活性化TRY事業の持続、他校の状況について
- ・小規模認定校設置の経緯について

### ◆調査箇所：豊後大野警察署

<概要>

豊後大野警察署（管轄：豊後大野市）の組織、管内概要、運営重点の推進状況及び懸案事項について調査を行った。

当警察署管内は祖母傾国定公園に囲まれ、多くの登山者が訪れているが、無計画、準備不足等により年間3～4件の負傷・行方不明事故が発生している。このため運営重点として、若手警察官を中心とした山岳捜査訓練の実施、広報紙による啓発、豊後大野市や県山岳遭難捜索救助隊との連携など、山岳事故防止のための取組を行っている。



<主な質疑等>

- ・管内における外国人技能実習生の状況、失踪事案について
- ・働き方改革の取組状況について
- ・若手警察官の育成について

### ◆調査箇所：竹田教育事務所

<概要>

竹田教育事務所（管轄：竹田市、豊後大野市）における管内公立小中学校及び教職員の状況、竹田教育事務所の指導の重点（学校マネジメントの深化、授業改善の徹底、体力の向上・健康課題への対応、いじめ・不登校対策等の推進）と、目標達成のための具体的な取組について調査を行った。



<主な質疑等>

- ・通信指導教室の障がい種、複式学級解消のための加配について
- ・久住校の概要、本校化に向けた生徒の県外募集の在り方、地元の要望事項について
- ・中学生の管内高校への進学状況、他エリアとの比較・傾向、定員確保対策について

### ◆調査箇所：新生支援学校

県内特別支援学校の中で児童生徒数が最も多く、重複障がいのある児童生徒や車いす等の利用者、医療的ケアを要する子どもの数も多い。

年間指導計画スタンダードを活用した授業研究による卒業後を見据えた教育の実践や、地域人材の把握・雄城台地区防災ネットワークとの合同防災訓練の実施など校内態勢の整備に取り組んでいる。

また、第三次特別支援教育推進計画の再編対象校となっている。



<主な質疑等>

- ・教室不足対策について
- ・特別支援学校再編計画の見通しについて
- ・送迎車が集中する時間帯の交通整理、駐車場の確保について



【平成30年5月28日（月）】

◆調査箇所：高速道路交通警察隊

＜概要＞

高速道路交通警察隊の組織、保有車両、管内概況、交通事故発生状況、運営重点の推進状況（高速道路における交通事故防止対策、適正かつ緻密な交通事故事件捜査及び被害者支援の推進、魅力ある交通警察づくり、殉職・受傷事故防止の徹底）について、調査を行った。

当警察隊では、片側1車線でトンネル・橋梁の多い東九州自動車道における早期臨場対策や、通行止めが多発する大分自動車道の霧対策が特に重要な課題となっている。



＜主な質疑等＞

- ・緊急時（大規模事故発生時）におけるドクターヘリの離発着場の確保について
- ・霧発生時の通行止めの基準について
- ・隊員の勤務体制について

◆調査箇所：別府教育事務所

＜概要＞

別府教育事務所（管轄：別府市、杵築市、国東市、姫島村、日出町）における事務所執行体制、管内公立小中学校の概況、教職員の状況、別府教育事務所の指導の行動計画（教育水準向上に向けた学校マネジメントの深化、組織的な学力向上対策、特別な支援を必要とする児童生徒の教育的ニーズに応じた取組、市町村教育委員会と共同した施策の推進等）と、目標達成のための具体的取組について調査を行った。



＜主な質疑等＞

- ・離島の人事異動について
- ・市町村ごとの学力向上対策の取組状況について
- ・養護教諭の配置状況、退職者の再任用、部活動指導員の確保、働き方改革について

◆調査箇所：別府支援学校本校

＜概要＞

別府支援学校石垣校及び同鶴見校の本校である。肢体不自由の特別支援学校としてスタートしたが、現在は通学できる病弱児等も受け入れている。

医療・福祉・教育等関係機関との連携強化、防災・安全教育の充実を学校重点目標に掲げ、児童生徒の実情に即した教育課程を編成している。

防災・安全教育の充実も重点目標に掲げ、火山災害を想定したシェルターを整備している。

また、第三次特別支援教育推進計画の再編対象校となっている。



＜主な質疑等＞

- ・特別支援学校再編計画のスケジュール、保護者の意見について
- ・職員の免許保有状況について
- ・就職後のサポート体制について

#### ◆調査箇所：別府支援学校石垣原校

西別府病院に併設した病弱等の障がいのある児童生徒を対象とした特別支援学校であり、医療・福祉・教育等関係機関との連携強化、防災・安全教育の充実を学校重点目標に掲げ、医教連絡会議等を通じて学校と病院が連携し、児童生徒の実情に即した教育課程を編成している。

病室から出ることができない子どものためのインターネット遠隔授業にも挑戦している。

第三次特別支援教育推進計画の再編対象校となっている。



#### <主な質疑等>

- ・保護者との面会、帰宅の頻度について
- ・生徒数の推移、生徒数減少の背景について
- ・看護師の配置状況について

### 【平成30年5月29日（火）】

#### ◆調査箇所：国東警察署

##### <概要>

国東警察書（管轄：国東市、姫島村）の組織、管内概況、運営重点の推進状況及び懸案事項（総合的な犯罪抑止対策、子供・女性・高齢者の安全確保と少年非行防止・保護対策、交通死亡事故の抑止、災害・テロ対策、警察署の老朽化等）について調査を行った。

当警察署庁舎は築50年が経過し、老朽化・狭隘に加え耐震化工事がなされておらず、早期の対応が求められている。



#### <主な質疑等>

- ・大分空港の警備体制について
- ・大分空港における大規模イベント開催時の外国語対応について
- ・庁舎の老朽化対策、建て替えの見通しについて

#### ◆調査箇所：国東市立国東中学校

##### <概要>

平成21年に国東町内の四つの中学校が統合し設置された。現在は生徒数215名の中規模校である。

「学びに向かう学校づくり中核校」として、生徒会を中心としたインターネット利用自主規制の取組や、学習目標に向かって意識の向上を図る取組などにより、生徒の学びに向かう力の育成を推進し成果を挙げている。

統合10年目の今年度は、授業改善、生徒主体の活動づくり、不登校対策に重点的に取り組んでい



#### <主な質疑等>

- ・学校統合のメリット、デメリットについて
- ・不登校の対策、進路指導について
- ・全県一区制度における生徒の進路の傾向について

## ◆調査箇所：杵築日出警察署

### <概要>

杵築日出警察署（管轄：杵築市、日出町）の組織、管内概況、運営重点の推進状況及び懸案事項（総合的な犯罪抑止対策、子供・女性・高齢者の安全確保と少年非行防止・保護対策、交通死亡事故の抑止、悪質・重要犯罪等の徹底検挙等）について調査を行った。



### <主な質疑等>

- ・行方不明事案の背景について
- ・自転車ロック作戦の概要、アピールについて
- ・特殊詐欺の手口、住民への周知と認知の程度について